

平成29年10月26日開催

石狩市教育委員会会議（10月定例会）資料

<議案>

- ・教育委員会の点検・評価報告書（平成28年度分）について・・・・・・ 別添1

<報告事項>

- ・平成29年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテストの実施結果について
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1～P2
- ・平成29年度（第6回）石狩市図書館を使った調べる学習コンクールの審査結果
について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P3～P4
- ・石狩市学校給食センターにおけるアレルギー対応給食提供方針について
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5～P6
- ・はまます郷土資料館の被災状況について・・・・・・・・・・・・・・・・ 別添2

<その他>

- ・第18回石狩市民図書館まつりの開催について・・・・・・・・・・ 別紙1
- ・特別支援教育講演会の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・ 別紙2
- ・石狩市いじめ防止対策組織の設置について・・・・・・・・・・・・ 別紙3

石 狩 市 教 育 委 員 会

<報告事項①>

平成29年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテスト実施結果について

主 催
企画・運営

NPO法人 石狩市文化協会
「俳句のまち～いしかり～」実行委員会

第13回俳句コンテスト（一般の部）

・応募総数	266句、133名	前年度 総数	312句、156名
石狩市	76句、38名	石狩市	70句、35名
道外	46句、23名	道外	62句、31名
道内	144句、72名	道内	180句、90名
・兼 題	「灯台」及び自由題		
・選 者	小西 龍馬 氏（北海道俳句協会顧問）、横山 いさを 氏（縦俳句会代表）		

天位（最優秀賞）	砂嘴 ^{さしづ} 統ぶる石狩灯台雲の峰	石狩市	樋口 博
地位（5点）	灯台の螺旋階段大西日 はまなすの丘に古びし句碑あまた 朝に日に祈る灯台天高し 潮鳴や灯台かすめ岩燕 磯菜摘む白燈台を背に負ひて	喜茂別町 石狩市 札幌市 石狩市 札幌市	佐藤 コヨ 坪田 正光 久慈 澄子 樋口 博 小野 美恵子
人位（15点）	玫瑰 ^{はまなす} や灯台守の忠魂歌 ^{ちゅうこんか} 石狩の灯台の燈か実玫瑰 ^い 夏の蝶連れて灯台巡りかな 百年を知るや灯台鳥渡る 灯台の霧笛や母の声に似て 雲の峰灯台置きて砂嘴伸びる 灯台は砂丘の墓標すすき漕ぐ 帰省子に更けて灯台なほ白し 天地消し石狩灯台冬怒涛 灯台を目指して歩む夏帽子 灯台は希望の標鳥渡る ^{しるべ} 玫瑰や灯台守の慰霊の碑 灯台の砂嘴まだ暮れず実はまなす 春ショール灯台守のシネマかな 灯台は母の眼差し冬の海	石狩市 石狩市 石狩市 福島町 札幌市 歌志内市 小樽市 蘭越町 札幌市 ニセコ町 札幌市 札幌市 登別市 札幌市 古平町	赤繁 忠弘 赤繁 忠弘 小玉 富士子 藪内 峽泉 芝崎 秋水 横山 冬青 伊藤 玉枝 石坂 寿鳳 猪俣 総恵 巾下 正子 藤林 正則 藤林 正則 袖山 功 和田 伯遊 渡辺 嘉之

※上記のほか、佳作20点を選出。

第12回こども俳句コンテスト

- ・対象者 市内小・中学生
- ・応募者（作品）数 2,744句（13小学校1,912名、8中学校832名）
※前年度 2,878句（13小学校2,018名、8中学校860名）
・兼題 自由題 ※1人1句のみ
- ・選者 赤繁 忠弘 氏（石の花俳句会代表）、五十嵐 満行 氏（石狩憩吟社代表）
曳地 理子 氏（石狩文芸同好会）、笹谷 雅子 氏（石狩文芸同好会）

【入賞作品】

①小学生・優秀賞（10点）

桜咲き希望と夢があふれてる	花川小4年	丸山 沙彩
新学期いろとりどりのランドセル	花川小6年	宮本 奏月
たんぽぽのはなでつくったくびかざり	生振小1年	藤田 優亜
春にはね一年生がやってくる	南線小4年	吉田 圭汰
弁当にありがちこちょこ登ってる	南線小5年	一條 大輝
太鼓の音夏の夜空に鳴り響く	紅南小6年	干場 妃莉
つうがくろほほをくすぐる初夏のかぜ	緑苑台小5年	相田 真希
とう台のあかりがてらすさけのむれ	緑苑台小6年	笠井 絆愛
あぶないよどっちへいこうスイカわり	聚富小3年	乗木 蓮華
こいのぼり家族みんなで空食べる	聚富小5年	吉野 来飛

※上記のほか、佳作20点、努力賞3点。

②中学生・優秀賞（10点）

じっと持つぼくのゆび先赤とんぼ	花川中1年	木村 文哉
八月は忘れてならぬ記念日が	花川中2年	岩浪 叶
春の空煙たなびく浅草寺	花川中3年	徳田 大哉
ぼかばかと夢見ごちな春の朝	花川中3年	松永 爽
新緑の香り漂う建長寺	花川中3年	岩井 師馬
桜舞う向こうに赤いランドセル	花川中3年	白井 彩七
大好きだ言えずに散った夏の恋	花川北中1年	工藤 悠
悩む日々どこか似ているおぼろ月	樽川中3年	小野寺 るな
冬の海白波寄せる厚田港	厚田中1年	岩見 元
風鈴のどこかさみしい音を聴く	厚田中3年	河野 琳悟

※上記のほか、佳作21点、努力賞2点。

＜報告事項②＞

平成 29 年度（第 6 回）石狩市図書館を使った調べる学習コンクールの審査結果について

第 6 回 図書館を使った調べる学習コンクール「石狩市コンクール」 審査結果

1. 審 査 会 平成 29 年 10 月 5 日（木） 午後 4 時から 6 時
2. 会 場 石狩市民図書館 視聴覚ホール
3. 審 査 員 水野 厚（石狩市民図書館協議会副会長／樽川中学校校長）
 山本 武（石狩市民図書館協議会委員／双葉小学校教頭）
 中川 聡子（石狩市民図書館協議会委員／石狩南高等学校司書教諭）
 山本 怜奈（紅南小学校司書）
 東 信也（教育委員会生涯学習部市民図書館長）
4. 応募作品数 全 484 点（小学校 320 点、中学校 164 点）
5. 受賞作品 最優秀賞 4 点、優秀賞 10 点、佳作 15 点、奨励賞 11 点

■小学校 1・2 年生部門

賞	学校	学年	名前	作品名
最優秀	生振小	2 年	大宮 美空	広しまへ行ってみよう
優 秀	花川小	1 年	澤村 旺ノ丞	かざんけんきゅう
	花川小	1 年	矢野 歩	ほっかいどうのもうきんるいについて
	生振小	1 年	今野 雅大	ぼくのだいすきなおすし
佳 作	花川南小	1 年	中村 航	たいようけいのほしたち
	花川南小	1 年	太田 琉偉	ぜつめつしそうなどうぶつたち
	緑苑台小	2 年	加藤 望奈	キラキラしんじゅ ～しんじゅはどうやってできるのかな～
	双葉小	2 年	富田 早苗	うみがめのふしぎ

■小学校 3・4 年生部門

賞	学校	学年	名前	作品名
最優秀	花川小	3 年	平田 真琥	ひまわり
優 秀	南線小	4 年	藤田 華奈	雲について
	花川南小	3 年	鈴木 嵩一朗	水について
	双葉小	4 年	池 結衣渚	ピアノについて
佳 作	南線小	4 年	川邊 健斗	アイヌ民族の文化・道具
	南線小	4 年	和島 乃愛	サケについて
	花川南小	3 年	箱石 千鶴	ジブリごはん
	花川南小	4 年	岡 咲姫	ごみのゆくえ
	紅南小	3 年	北島 優月	花火大研究ノート

■ 小学校 5・6 年生部門

賞	学校	学年	名前	作品名
最優秀	双葉小	5 年	殿川 莉子	ペンギンはどのように自分の子を見わけ るの？
優 秀	紅南小	6 年	葛西 歩夢	髭ヒグマ ～クマとの共存～
	緑苑台小	6 年	板谷 葉 岩本 心那	チョコレートのひみつ
佳 作	生振小	6 年	奥野 敬介	国道 BOOK
	双葉小	5 年	前田 苺香	宇宙
	聚富小	5 年	日隈 信吾	お正月について

■ 中学生部門

賞	学校	学年	名前	作品名
最優秀	樽川中	1 年	前田 さくら	私達の頼れる存在 マーク
優 秀	樽川中	1 年	上西 湖雪	真珠をつくる貝の不思議
	樽川中	1 年	中村 妃菜	色と心理学
佳 作	石狩中	1 年	高橋 明良	日本のはじめて
	樽川中	1 年	佐藤 美柚	バトントワリングについて
	樽川中	1 年	蓮見 優斗	日本人の大発明

■ 奨励賞

学校	学年	名前	作品名
紅南小	1 年	玉岡 京音	おたるすいぞくかん
南線小	4 年	高橋 千翔	アイヌの食べ物
花川南小	4 年	飯田 真央	雲について
双葉小	4 年	高柳 花梨	スポーツ選手の大切なえいよう
双葉小	4 年	菅林 祐希	恐竜について
望来小	5 年	角田 紗弥佳	犬の大研究
石狩小	6 年	木戸 桃花	石油について
八幡小	6 年	朝比奈 美咲 柿崎 莉彩 橋本ひなた 大村 花菜 加藤 博秋 藤岡 孝介 堀田 春風 藤岡 苺佳	オリンピック・パラリンピックについて
厚田小	6 年	永澤 聖	ゴミと環境
花川中	1 年	田中 美羽	薬剤師 ～健康を守る仕事～
花川中	1 年	平川 桃花	薬剤師

＜報告事項③＞

石狩市学校給食センターにおけるアレルギー対応給食提供方針について

平成 29 年 10 月 2 日

石狩市学校給食センターにおけるアレルギー対応給食提供方針

石狩市教育委員会

学校給食センター

石狩市学校給食センターにおける食物アレルギー対応給食の提供について、以下の方針により執り行うものとする。

1 対象食物

- 1) 牛乳
- 2) 鶏卵

2 対応内容

- ・牛乳の代替として麦茶を提供する。
- ・牛乳が含まれる加工品は、センターでの調理を必要としない加工品に限り代替食を提供する。
- ・鶏卵は、材料の一部に含まれる対象食物をセンターでの調理過程で確実に除去できる場合は除去食を提供し、センターでの調理を必要としない加工品については代替食を提供する。（主食は除く。）
- ・代替食を提供する場合においては、対象食物以外へのアレルギー対応は行わない（代替食の代替食は用意しない）。
- ・除去食及び代替食は、給食センターで対象児童生徒の氏名を明記した個人用専用容器に入れ、配送する。

3 対象児童生徒

下記のいずれにも該当し、かつ、保護者との面談を経て校内アレルギー対応委員会が取組プランを決定した児童生徒を対象とする。

- 1) 対象食物に対するアレルギーを持つことが医師発行の「学校生活管理指導表」から明らかであること。
- 2) 家庭においても原因食品の除去等のアレルギー対応を行っていること。

4 提供開始時期

平成 30 年 8 月を目途として提供を開始する。

5 その他

- 1) キウイフルーツ、そば、魚卵、生卵、生魚、ナッツ類は給食に使用しない。
- 2) 除去食を提供する日は、対象者のおかわりを禁止する。
- 3) 保護者には、調理・製造の過程で偶発的に微量混入する（コンタミネーション）の可能性は否定できないことを説明する。
- 4) 除去食を提供する場合も通常の給食費を徴収する。ただし、牛乳も代替の麦茶も飲まない場合は給食費から牛乳代を差し引く。
- 5) 対象児童生徒には個別のアレルギー明示献立表を配付する。また、対象食物以外にアレルギーを持つ児童生徒についても、学校生活管理指導表を提出し、取組プランの対象となっている場合には個別のアレルギー明示献立表を配付する。
なお、毎月の献立にかかる全てのアレルギーを明示した一覧表は市ホームページで継続して公開する。
- 6) 上記のほか、アレルギーの申し出をしている児童生徒には、引き続き学校生活管理指導表の提出を働きかけるものとする。

